

低気圧の影響に伴う降雨によるダム防災情報について
(第 1 報)

1. 概要

12月22日、低気圧の影響に伴う鳴子ダム流域でのまとまった降雨により、ダムへの流入量が100m³/sを超え、今後さらに降雨が続く見込みであるため、鳴子ダム管理所では、12月22日14時30分に「災害対策支部（注意体制）」を設置しました。
今後の降雨の状況及びダムからの情報に注意してください。

2. 鳴子ダムの状況

ダムの状況は

14時30分現在

流域平均時間雨量（13時～14時）	6	mm
流域平均累計雨量	51	mm
流入量は	174.02	m ³ /s
放流量は毎秒	19.13	m ³ /s
貯水池空き容量	29,360	千m ³
貯水位は標高	236.77	m

3. 被害状況

現在、確認されている被害はありません。

4. 今後の見通し

今後もまとまった降雨が予想されます。鳴子ダムでは、貯水位維持のためダムからの放流を本日16時より開始します。河川には立ち入らないでください。

(問い合わせ先)
国土交通省 東北地方整備局
鳴子ダム管理所
管理所長 柏谷 稔
管理係長 木村 康文
TEL 0229-82-2341
FAX 0229-83-3855

